



登録文化財保存活用シンポジウム（その1）

「登録有形文化財利活用の多様性」

愛知登文会は設立して7年目となりました。これまで保存・活用講座として現地視察や座学を行ってきましたが、今年度は、地域固有の文化遺産の現状・課題について考え、未来を展望する場としてシンポジウムを2回開催する予定です。

その1では、東京と秋田の事例を紹介いただき、意見交換を通じて今後の登録文化財の保存活用のあり方を考えるとともに、全国各地で様々な取り組みをされている方との交流の場になればと考えています。登録文化財の所有者の方はもちろん、文化遺産の保存活用にご関心をお持ちのみなさまのご参加をお待ちします。

◆日時 2017年9月27日（水）14:00～16:45（受付13:45～）

◆会場 愛知県立大学サテライトキャンパス

名古屋市守山区名駅4丁目4-38 愛知県産業労働センター（ウィンクあいち15階）

<http://www.winc-aichi.jp/access/>

◆プログラム

開催時間	内 容	
14:00～ 14:45	東京からの報告「登録文化財の旅館としての活用」 講師：鳳明館代表取締役 小池邦夫氏（東京登文会会員） 鳳明館は文京区本郷にある近代和風建築（元下宿屋）を改修し、旅館として活用されているもので、レトロな雰囲気が外国人にも人気です。	
14:45～ 15:30 (休憩)	秋田からの報告「地方都市での課題と活用方策」 講師：秋田登文会会長 石川耿一氏 秋田登文会は、全国で3番目の登文会として平成21年12月に設立された愛知登文会の先輩です。東北北国の田舎という中で苦労しながら様々な活動が行われています。	
15:45～ 16:45	意見交換「登録有形文化財利活用の多様性」 愛知登文会小栗会長をコーディネーターとして、参加者の皆さんも交えて意見交換を行います。	

申込先：FAX 052-961-0561 愛知登文会 行【申込締切：9月24日（日）】

参加申込書

種別（○印を）	正会員	特別会員	賛助会員	その他
お名前			TEL	
所有文化財名 又は所属（企業名等）				

愛知登文会事務局 名古屋テレビ塔株式会社内
〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目6番15号先
TEL (052)-971-8546 FAX (052)-961-0561
E-mail info@aichi-tobunkai.org
ホームページ <http://www.aichi-tobunkai.org/>
フェイスブック <https://www.facebook.com/aichi.tobunkai>

◇主催
愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会

◇助成
平成29年度文化庁文化芸術振興補助金
「文化遺産総合活用推進事業」

